大田区内でのさまざまな催しに参加

NPO・区民活動フォーラム　H31.1.27(日)

防災紙芝居

防災釣りゲーム

こらぼ大森夏まつり　R01.8.18(日)

牛タン串焼き

かき氷

防災釣りゲーム

OTAふれあいフェスタ　R01.11.2(土)・3(日)

牛タン串焼き

絆オールスターバンド

【編集後記】
「えにし通信」第９号をお届けします。編集作業は時間との闘い。毎回、もっと早くから準備しておけばよかった、と泣きながらレイアウトしています。でも楽しい作業でもあります。この１年間を振り返り、次の１年の活動を思い描くいい機会です。
縁プロジェクトは災害支援ボランティア団体です。賛同・同意・興味のある人は、わたしたちに声を掛けてください。一緒に活動しましょう。（多呂さ）

縁プロジェクト活動報告
えにし通信

No.9
発行日：2020 年 2 月 8 日

発行者：縁プロジェクト
代表　仙 裕司
東京都大田区大森北 2-10-8

平成 31 年・令和元年 縁プロジェクト活動報告

災害ボランティア活動

千葉県鋸南町
R01.9.22(日)・23(月祝)&10.22(火祝)

大田区田園調布5丁目
R01.10.20(日)・26(日)&11.10(日)

令和という新しい時代になった途端に予想外の台風が日本列島を襲いました。台風 15 号と 19 号です。なによりも驚いたことは、鋸南町の親戚が被災したことでした。今まで多くの災害現場でお手伝いをしてきましたが、身内の不幸を目の当たりにして、声を失いました。叔母の動揺を落ち着かせることに懸命でした。心熱きボランティアを自認しても、所詮わたしたちはよそ者＝部外者です。本当に困っている被災者にどう対応できるか、ということを試されているようでした。

縁プロジェクトは災害ボランティア団体として、日本全国至る所で災害支援ボランティアを続けています。なぜ続けているか？・・・・・それは、私たちの街、大田区を災害から守るために防災の大切さを伝えたいからです。田園調布の水害は、まさにその想いを一層強くさせる出来事でした。どんな災害でもその現場では、筆舌に尽くしがたい状況です。大田区が被災地になってしまった今回の台風は、わたしたちにとって、もう一度災害について考え、被災者に寄り添い、そして命を守るために何ができるか、を考え直す機会となりました。